

▼平成15年7月19日集中豪雨後、飯塚市コスモスコモン上空よりバスセンター方面を撮影（写真：飯塚市提供）



平成15年7月19日・集中豪雨

命を脅かす水

発

達した梅雨前線の影響で前日
夜半から降りだした雨は、未明に

かけて九州各地で局地的な集中豪雨をもたらしました。

嘉飯山地域でも、河川の氾濫、土砂崩れ、道路の冠水などが各地で発生しました。特に、一級河川の遠賀川がとれる飯塚市の中心部では、記録的な豪雨（1時間に79・5ミリ）により降った雨水が、遠賀川堤防内側に溜まり、街が冠水し大きな被害（被害総額約49億円7千万円）を受けました。

主な経過

7月18日（金）

19時5分 福岡管区气象台発表
筑豊地方 大雨・雷・洪水注意報
【夜9時ごろの段階ではまだパラパラと雨が降っている程度】

7月19日（土）

0時35分 筑豊地方 大雨洪水警報・雷注意報
【急に雨あしが強くなり、バケツをひっくり返したような雨が降る】

3時00分 ●豆田橋テレメータ（水位計測装置）発信
水位 1.64m 観測
【危険水位 1.65m にせまる】

3時10分 福岡県水防本部及び飯塚水防地方本部を設置
●豆田橋テレメータ発信
水位 1.74m 観測
【飯塚市内で道路の冠水箇所等が発生】

5時00分 桂川町災害対策本部を設置
●豆田橋テレメータ発信
水位 2.63m 観測
【豆田橋水位観測の最高を記録】
【飯塚市中心部で建物の床上・床下浸水が発生】

6時30分 町職員管理職・消防分団本部員招集
【町内でも道路の冠水、建物の浸水等の被害の報告が多数入る】

6時45分 各関係職員・消防団員招集
【災害・被害への対応】

11時20分 筑豊地方 大雨洪水警報解除、注意報へ

15時55分 筑豊地方 大雨・雷・洪水注意報解除

16時00分 桂川町災害対策本部を解散

18時30分 福岡県水防本部及び飯塚水防地方本部を解散